

遺 伝 子 治 療 臨 床 研 究 実 施 計 画 変 更 報 告 書

(受付番号)	初回申請年月日：平成10年7月14日
--------	--------------------

研 究 の 名 称	乳癌に対する癌化学療法の有効性と安全性を高めるための耐性遺伝子治療の臨床研究
研 究 実 施 期 間	平成12年2月24日から平成21年12月31日

総括責任者	所属部局の所在地	〒135-8550 東京都江東区有明3丁目10番6号	
	所属機関・部局・職	財団法人癌研究会有明病院・化学療法科・部長 兼財団法人癌研究会癌化学療法センター・臨床部・副部長	
	氏 名	高橋 俊二	(印)

実施の場所	所 在 地	〒135-8550 東京都江東区有明3丁目10番6号	
	名 称	財団法人癌研究会有明病院化学療法科および 財団法人癌研究会癌化学療法センター遺伝子治療研究室、臨床部、基礎研究部	
	連 絡 先	東京都江東区有明3丁目10番6号	(電話番号：03-3520-0111)

総括責任者以外の研究者	氏 名	所 属 機 関 ・ 部 局 ・ 職	役 割
	杉本 芳一	財団法人癌研究会癌化学療法センター・遺伝子治療研究室・室長 共立薬科大学化学療法学講座・教授	遺伝子治療研究の総括。レトロウイルスベクターによるMDR1 遺伝子導入前後におけるCD34 抗原陽性細胞、骨髄細胞および末梢白血球におけるMDR1 遺伝子発現の検討および評価。増殖性レトロウイルスの検索およびレトロウイルスベクターの安全性の評価
畠 清彦	財団法人癌研究会有明病院化学療法科・部長 兼財団法人癌研究会癌化学療法センター・臨床部・部長	乳癌患者の自家骨髄細胞および自己末梢血幹細胞採取の安全性とその評価	
伊藤 良則	財団法人癌研究会有明病院化学療法科・部長 兼財団法人癌研究会癌化学療法センター・臨床部・副部長	腫瘍内科的診療。乳癌患者の骨髄中における残存癌細胞の検出及び評価	
鶴尾 隆	財団法人癌研究会癌化学療法センター・所長	遺伝子治療臨床研究における基礎研究部門の総括的指導	
相羽 恵介	東京慈恵会医科大学・腫瘍・血液内科・教授	研究の総括	

審査委員会の開催状況及び実施計画の変更を 適当と認める理由	本臨床研究は癌研究会遺伝子治療臨床研究に関する審査委員会においてその倫理性、科学性、治療方針などが妥当であると判断され、平成10年2月24日に承認されたものである。本変更事項については、平成18年12月20日の財団法人癌研究会遺伝子治療臨床研究に関する審査委員会およびその後の追加審議において、その倫理性、科学性について審査し、妥当と認めた。		
	審 査 委 員 会 の 長 の 職 名		氏 名
	財団法人癌研究会有明病院副院長		福井 巖 (印)